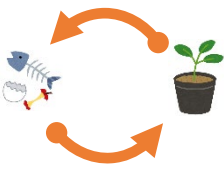



まほろば秦野通信

令和2年12月18日

タイトル	循環型社会を先取り！ 「生ごみ持ち寄り農園」のオープニングセレモニーを開催
When (いつ)	12月20日(日曜日) 午前10時～
Where (どこで)	生ごみ持ち寄り農園の予定地(戸川427番1)
Who (だれが)	生ごみ持ち寄り農園利用希望者、土地所有者、農園協力者
What (なにを)	<p>市では、可燃ごみの中で最も組成比率の高い生ごみの減量・資源化を図るため、平成18年度から、協力世帯を対象に生ごみを分別収集し、堆肥化するモデル事業を行ってきました。しかし、市民の分別手間が多く、また収集経費が上昇したことから、平成29年度をもって同モデル事業は終了しました。</p> <p>こうした経過を踏まえ、現在、本市は循環型社会の実現を図りつつ可燃ごみ減量を推進するため、家庭で発生した生ごみを持ち寄り、コンポストで堆肥化させ、これを利用して作物をつくる農園「生ごみ持ち寄り農園」事業を行っています。</p> <p> 《生ごみ持ち寄り農園でできること》</p> <ul style="list-style-type: none">①農園のコンポストに家庭から出る生ごみを持ち寄る②できた堆肥を使って農園で作物をつくる <p>※①②とも、利用には事前登録が必要</p>
How (どのように)	戸川の農園を開設するに当たり、利用者向け説明会を兼ねたオープニングセレモニーを行います。
過去の実績	<p>令和元年6月、鶴巻にて本市第1号の生ごみ持ち寄り農園を開設。8世帯が生ごみを持ち寄り、5世帯が耕作しています。(利用者は周辺住民を対象とし、事前登録が必要)</p> <p>(写真：鶴巻の生ごみ持ち寄り農園)</p> 
今後の取り組み	住宅の多い場所で、近隣に生ごみ持ち寄り農園として無償で貸し出し可能な土地を募集します。(貸し出し可能な土地は税が減免されます)
ホームページ URL	https://www.city.hadano.kanagawa.jp/www/contents/1519261396119/index.html
問い合わせ	環境資源対策課 資源化推進担当 担当：大森・金口 電話：0463(82)4401